

科目分類	基礎分野	学 年	1 年	担当教員の氏名・職名
授 業 科 目 名	生命倫理学	学 期	前 期	村瀬 ひろみ (獣医師)
		単 位 数	1	
		時 間 数	30	
目 的 (ねらい)	生命倫理学とは何かを学び、生命倫理学の立場から様々な医療現場における問題を考究する能力を養う。			
目 標	1. 生命倫理学とは何かを理解する。 2. 医療現場における様々な倫理的問題に気づく能力を高める。 3. 生命倫理学の立場から、医療現場の倫理的問題を考究する能力を養う。			
授業計画	回数	単元項目	内容	授業
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	生命倫理学とは何か？ 生命倫理誕生の背景 ①パターンリズム医療 ②人体実験の歴史 ③高度医療の発展と倫理 チーム医療と医療倫理 看護師と医療倫理 ①人工妊娠中絶論争と胎児利用 ②出生前診断の倫理学 ③高度生殖医療（代理母、体外受精、パーフェクトベビー） よりよい医療を求めて 「死」をめぐる倫理 何が行われているか、何をすべきか まとめと今後の展望	形態 ～その歴史と背景 ～医療転換期のための倫理 ～看護師の歴史と役割変化 ～優生を問う ～障害から学ぶ	講義
教科書	系統看護学講座 別巻 看護倫理 (医学書院)			
参考文献	毎回講義中に指示			
評価方法	定期試験 100%			
関連科目	看護学他（すべての科目と関連している）			
自己学習に関する指針	正確な科学的理解があつてはじめて価値判断はなされうる。医学の全般的基礎知識を総動員して受講してほしい。また、自ら考えようとする姿勢が大切であり、積極的参加、発言を求める。			
その他の 通知事項	なし			